

横手市が進める公共施設の再配置について お知らせします。Vol.4

- 前回（令和3年10月15日発行号）のあらすじ
 - ・ 市では、横手市財産経営推進計画（FM計画）の改訂作業を行っており、令和2年度に策定した個別施設計画の内容を反映させた計画への見直しを行うこととしました。
 - ・ FM計画で再配置方針を『維持』としている施設の取扱い方針を定めるため、令和3年度、令和4年度の2カ年で検討することとしました。

『横手市財産経営推進計画（FM計画）』を改訂しました！

市では、国の公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針が改訂されたこと、また、当初のFM計画策定から5年が経過し、少子高齢化の加速や人口減少、価値観やライフスタイルの多様化等から、変化し続ける市民ニーズに的確に対応するための取り組みを行う必要があることから、FM計画の全部改訂を行いました。

● FM計画（改訂版）の目標

FM計画は、将来人口や財政見通しを基に、公共施設等の長寿命化及び再配置の基本的方向性を定めるものであり、FM計画策定時の目標では「計画期間内に公共施設の更新費用推計額を40%、年平均41億円に圧縮すること。」としていました。

計画策定から5年が経過し、施設保有面積が減少したことや、個別施設計画の対策を反映させることで、新たな更新費用推計では年平均41.1億円となり、当初計画の目標をほぼ達成する試算となりました。

◆ 将来更新費用推計の比較

① FM計画策定時
（平成27年度～平成66年度）

区分	将来更新費用 推計総額 （億円） A	将来更新費用 推計年平均 （億円） A/40年
公共施設	3,027	75.7
インフラ施設	2,920	73.0

② 令和2年度末現在の試算
（令和3年度～令和42年度）

区分	将来更新費用 推計総額 （億円） A	将来更新費用 推計年平均 （億円） A/40年
公共施設	2,014	50.4
インフラ施設	2,319	58.0

③ 令和2年度末の試算に個別施設計画等を
踏まえた試算

区分	将来更新費用 推計総額 （億円） A	将来更新費用 推計年平均 （億円） A/40年
公共施設	1,646	41.1
インフラ施設	2,111	52.8

更新費用推計の当初目標はほぼ達成していますが、今後も人口減少が進行する中、人口に対する施設供給過多の状態が続くことは明らかであり、引き続きFM計画、個別施設計画の着実な実施が必要となります。

改訂版では、新たな目標を以下のとおりとしています。

- ◆ FM計画期間である令和12年度までに、将来更新費用の20%削減を目標に計画の進行管理を行う。

・ 将来更新費用試算 41.1億円/年 ⇒ 32.9億円/年 : △20%

※ FM計画の改訂版や概要版は、横手市のホームページからご覧いただけます。

横手市財産経営推進計画

検索 

令和3年度のFM計画進捗状況をお知らせします！

FM計画は、ローリング方式※1により毎年度、進捗状況を確認し必要に応じて見直しを行っています。

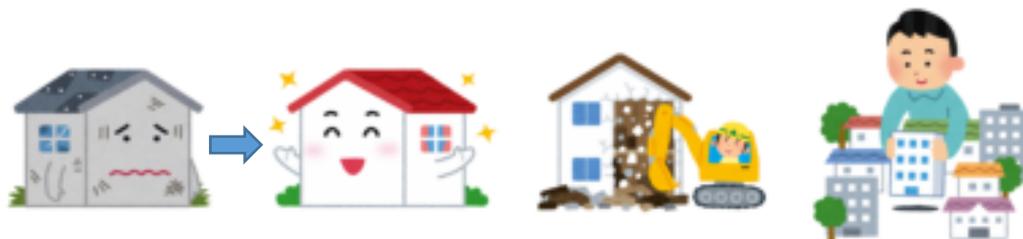
令和3年度は、旧十文字庁舎・旧十文字幸福会館・旧睦合保育所等の解体や十文字保育所の譲渡、旧増田分署・旧福地公民館の売却を行うなど、令和2年度と比較して27施設、延床面積6,557㎡が減少しましたが、人口減少が続いていることもあり、市民一人当たりの保有面積は0.1㎡の増となりました。

引き続き「施設保有総量の圧縮」に向けた取組みを進めると共に、持続可能な財政運営となるよう、効率的な施設運営に努める必要があります。

※1 計画と現実とのズレを防ぐため、毎年度修正や補完等を行うこと。

◆公共施設の施設数、延床面積の比較

大分類	中分類	令和2年度		令和3年度		増減	
		施設数	延床面積(㎡)	施設数	延床面積(㎡)	施設数	延床面積(㎡)
行政系施設	庁舎	10	29,246	10	29,236	-	△10
	消防施設	218	7,373	207	7,279	△11	△94
	その他行政施設	43	15,090	45	16,040	2	950
学校教育系施設	学校	20	156,164	20	156,164	-	-
	その他教育施設	24	5,636	24	5,636	-	-
医療施設	医療施設	3	1,199	2	314	△1	△885
供給処理施設	生活環境施設	22	22,342	22	22,342	-	-
保健・福祉施設	高齢福祉施設	16	18,751	14	18,300	△2	△451
	障害福祉施設	3	4,145	3	4,145	-	-
	児童福祉施設	2	3,164	1	2,245	△1	△919
	保健施設	3	2,960	3	2,960	-	-
子育て支援施設	保育所	3	4,245	3	4,245	-	-
	幼児・児童施設	9	2,806	10	3,065	1	260
公営住宅	公営住宅	43	71,495	43	71,495	-	-
公園内施設	市立公園	100	5,287	99	5,065	△1	△222
市民文化系施設	集会施設	107	79,995	99	79,183	△8	△811
	文化施設	1	3,358	1	3,358	-	-
社会教育系施設	図書館	5	4,917	5	4,917	-	-
	博物館等	10	11,854	10	12,082	-	228
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	41	46,641	39	44,957	△2	△1,685
	レクリエーション施設・観光施設	22	4,402	22	4,488	-	86
	保養施設	12	12,099	13	17,687	1	5,588
産業系施設	産業系施設	23	19,653	22	19,653	△1	-
その他施設	その他施設	63	58,259	59	49,667	△4	△8,591
施設数計		803		776		△27	
総延床面積計(㎡)			591,079		584,522		△6,557
市民一人当たり面積(㎡)			6.8		6.9		0.1
人口(人)			86,718		85,253		△1,465



市民ワークショップを開催しています！

F M計画の目標の1つである「施設保有総量の圧縮」を達成する方策として、F M計画で再配置方針を「維持」としている施設の取扱い方針を定める「維持施設の今後を考える市民ワークショップ」を開催しています。

「維持」施設のうち、市民利用の高い「保健・福祉施設」「市民文化系施設」「スポーツ・レクリエーション系施設」を対象に、令和3年度は平鹿、大森、山内、大雄の4地域で開催し、今年度は横手、増田、雄物川、十文字の4地域で開催予定としています。

「維持」施設は、大規模改修や建替えは行わず、現状の機能を維持する施設としていますが、言い換えると「再配置方針が具体的に定まっていない施設」でもあります。この「維持」施設の在り方、方針決定が今後のF M計画推進の重要課題と考えているところです。



令和3年度 対象施設			令和4年度 予定施設		
地域	区分	施設	地域	区分	施設
平鹿	保健福祉	平鹿町ゆとり館	横手	市民文化	横手市女性センター
		平鹿体育館		増田	保健福祉
	スポーツ	平鹿農業者トレーニングセンター	スポーツ		増田野球場
		浅舞スポーツセンター		増田ニュースポーツ広場	
大森	市民文化	大森公民館	雄物川	スポーツ	雄物川陸上競技場
		大森コミュニティ交流センター			沼館野球場
	スポーツ	大森体育館			中島グラウンド
		白山体育館			八幡野グラウンド
山内	市民文化	山内ふれあい交流センター	十文字	市民文化	十文字西原職員住宅
	スポーツ	山内体育館		スポーツ	十文字B&G海洋センター
		山内野球場	十文字相撲場		
		山内陸上競技場			
大雄	市民文化	大雄コミュニティ交流センター	※施設の様況や地域の実情によっては、ワークショップを開催しない場合があります。		
	スポーツ	大雄農業者トレーニングセンター			

※令和3年度に開催した4地域の会場の様子



平鹿会場



大森会場



山内会場



大雄会場

トピック

多目的施設への改修計画が進んでいます。(旧十文字第二小学校)

市では、令和3年に廃校となった旧十文字第二小学校の内部を改修し、老朽化している三重公民館や十文字卓球場、すでに廃止されている十文字体育館(十文字文化センター)の施設統合、十文字西地区館に設置されている南部健康の駅の機能を移転する計画を進めています。

計画では、令和6年度中の開館を目指しており、令和4年度は改修工事に係る実施設計の作業を行っています。

◎三重公民館(S43建築、264.4㎡)



◎十文字体育館(S46建築、2185.5㎡)



統合



◆旧十文字第二小学校(H8建築、3746.0㎡)



統合



機能移転



◎南部健康の駅(十文字西地区館内)



統合



◎十文字卓球場(S47建築、1872.5㎡)



延床面積

三重公民館	264.4㎡	} 旧十文字第二小学校 3,746.0㎡
十文字体育館	2,185.5㎡	
十文字卓球場	1,872.5㎡	

総面積 4,322.4㎡ ▶ **3,746.0㎡ (576.4㎡削減)**

【問合せ】横手市財務部財産経営課 〒013-8601 横手市条里1丁目1番64号
TEL 35-2168 Mail:kanzai@city.yokote.lg.jp

横手市財産経営推進計画

検索